3つのポリシー

Curriculum Policy　カリキュラム・ポリシー

（教育課程編成・実施の方針）

●人間教育

1. 社会人基礎力はもちろん、礼儀や他者を思いやる心、約束を守り責任を全うする精神を大切にする。
2. 検定合格や資格取得等を人間教育の一手段と位置づける。合格による成功体験から、「やればできる」という自信につながり可能性を認識する。たとえ不合格であっても、一生懸命取り組んだことは人間的な成長に寄与し、次へのステップとなる。

●専門知識・実践力

1. 各分野で求められる最新の基礎知識と、その応用で実践力を修得する。業界との連携による実務教育を通して、短期間で職務を理解し遂行することができる即戦力を養成する。
2. 各業界において時代の変化に即した特徴的なカリキュラムを積極的に取り入れることや、業界全般を網羅した業種を学習することで、より自身に適した職種への就職を可能にする。

●学習目的

社会人の入口に立つことが目的ではなく、入社から３年を目安に、業界の最前線で活躍できる「人財」を育成する。

１年目「学びの年」

学生から社会人へのスムーズな移行期として、新しい環境でも心にゆとりを持って取り組めるよう、基礎知識と実践力、コミュニケーション能力を身につける。

２年目「実践の年」

安心して責任ある仕事を任されるレベルをめざす。そのためにも、いかに信頼を得られるかが最も重要であり、誠実さ、迅速かつ正確な業務遂行能力、説明能力を身につける。

３年目「チャレンジの年」

将来を見据えたネクストフェーズへのステップアップをめざす。また、指示待ちから自分で考え実行するスタンスへの移行期として、新たなスキルにチャレンジする向上心、先を見据えて行動する先見性が必要である。